

今こそ、夜をいかそう!



全スーパー中枢港湾 コンテナターミナル ゲートオープン時間 20時迄拡大

リードタイム
短縮に効く!

- これまで間に合わなかった貨物の搬出・搬入が可能!
- 前夜の搬出で、輸入貨物の早朝・午前への運送が円滑化!
- SCM^(注)にいかして在庫最適化とキャッシュフローの効率向上!
(注) サプライチェーンマネジメント

コスト削減に
効く!

- 「仮置き」を解消し、保管費用・荷役費用等のコスト削減!
- 運送の配車効率や積載効率の向上!

セキュリティ
確保に効く

- セキュリティの高いコンテナヤードに輸出貨物をいち早く搬入!

ゲートオープン拡大時間(16:30~20:00)の利用は**受益者負担のため時間外利用料金が必要**となります。

問い合わせ先

● 時間外利用料金、支払方法、対象コンテナの種類等、利用についてはこちらにお問い合わせ下さい。

港	対象ターミナル	問い合わせ先	
東京港 (予定)	青海公共	伊勢湾海運(株)	03-3520-1851
		山九(株)	03-3529-3915
		(株)住友倉庫	03-3528-0850
		第一港運(株)	03-3474-9222
		日本通運(株)	03-3520-2922
	青海(A3)	青海A-3ターミナル	(輸出) 03-3520-2789 (輸入) 03-3520-2771
	中央防波堤内側	(株)上組	03-3599-2780
横浜港	本牧(BC)	山九(株)	(輸出) 045-623-2933 (輸入) 045-623-1924
		鈴江コーポレーション(株)	(輸出) 045-625-5552 (輸入) 045-625-5551
		(株)住友倉庫	045-622-1824
		東京国際埠頭(株)	045-621-6601
		三菱倉庫(株)	045-623-4823
		日本通運(株)	045-622-5737
		日本通運(株)	045-504-2853
		(株)上組	045-504-2854
		三菱倉庫(株)	045-624-5923
		(株)日新	045-624-5896
	本牧(D1~3)	日本通運(株)	045-622-5737
	大黒(C3)	日本通運(株)	045-504-2853
	南本牧(MC1・2)	三菱倉庫(株)	045-624-5923
		(株)日新	045-624-5896
名古屋港	全ターミナル	(全般) 名古屋港運協会 (チケット関係) 名古屋ユナイテッドコンテナターミナル(株)	052-661-9771 052-661-8169
四日市港	全ターミナル	(全般) 四日市港運協会 (予約表・利用料) 日本トランスシティ(株)	059-355-3408 059-364-1311
神戸港	全ターミナル	兵庫県港運協会	078-802-1840
大阪港	夢洲DICTターミナル	近畿港運(株)	06-6572-4541
		(株)日新	06-6613-7301
		三菱倉庫(株)	06-6612-4861
		(株)住友倉庫	06-6571-5006
		山九(株)	06-6612-4592
		上組(株)	06-6467-1821

ゲートオープン拡大時間(16:30~20:00)の利用は**受益者負担のため時間外利用料金が必要**となります。

(但し、16時30分迄にゲートに並んだ場合は、これまで通り時間外利用料金は必要ありません。)

● この取組みについては、こちらにお問い合わせ下さい。

【全体について】	国土交通省港湾局 港湾経済課	03-5253-8111(内線46832・46835)
【東京港、横浜港】	国土交通省関東地方整備局港湾空港部 港湾物流企画室	045-211-7437
【名古屋港、四日市港】	国土交通省中部地方整備局港湾空港部 港湾物流企画室	052-651-6490
【神戸港、大阪港】	国土交通省近畿地方整備局港湾空港部 港湾物流企画室	078-391-3102

※ この取組みは、国土交通省が行うモデル事業です。ゲートオープン時間を拡大しても、荷主等の生産・出荷体制が整うまでは拡大時間の利用が少ないと見込まれることから、利用が増加するまでの間のターミナルの負担を解消するため、時間拡大のために必要な運営コストのうち、利用者から得られる収入で不足する額を、国が平成23年度まで支援します。平成24年度以降は事業化へ移行することで、継続的にゲートオープン時間拡大の維持を目指します。

参考 ホームページ	【横浜港】	http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/kyoku/57butsuryu/gtopen/index.htm
	【名古屋港、四日市港】	http://www.pa.cbr.mlit.go.jp/gtopen/index.html
	【神戸港、大阪港】	http://www.pa.kkr.mlit.go.jp/kbutsuryu/gateopen.html

(協力) 社団法人 日本港運協会



国土交通省

港湾局
(〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3)

(平成 22 年 5 月 1 日現在)



ゲートオープン時間1.5倍をいかす! SCM^(注)・物流担当の皆様、腕の見せ所です!

今回の取組みでゲートオープン時間はこれまでの約1.5倍に拡大します。これをいかにせば生産・出荷・物流体制をより効率的なものに根本から設計することが可能となります。更にSCMにつなげればサプライチェーンの一層の円滑化・高度化の実現が期待されます。まさに担当の皆様の腕の見せ所です。

(注) SCM(サプライチェーンマネジメント): 商品供給に関する全ての企業連鎖を統合管理し、その全体最適化を図ること。原材料調達から生産、販売までを一貫したシステム(サプライチェーン)としてとらえ、リードタイムの短縮、在庫最適化、適時・適量の商品供給等の実現を目指す。

今こそ、夜をいかし、貴社の競争力強化や経営最適化につなげるチャンスです!

スーパー中枢港湾(東京港(予定)、横浜港、名古屋港、四日市港、神戸港、大阪港)において、原則16時半に閉まっていたコンテナターミナルのゲートオープン時間を20時迄拡大する取組みを開始しました。受益者負担の取組みのため拡大時間(16:30~20:00)の利用は時間外利用料金が必要です(注)。

コンテナを使用して輸出入される企業は、この夜の取組みを物流戦略にいかすことで、(1)リードタイム短縮ばかりでなく、在庫最適化につなげれば資金回収が早まることでキャッシュフロー効率を上げ、(2)コスト削減も期待されます。昨今、重要性が高まっている(3)セキュリティ確保にも有効です。

今こそ、この夜の取組みをいかし、貴社の競争力強化や経営最適化につなげる絶好のチャンスです。是非、ご活用ください。

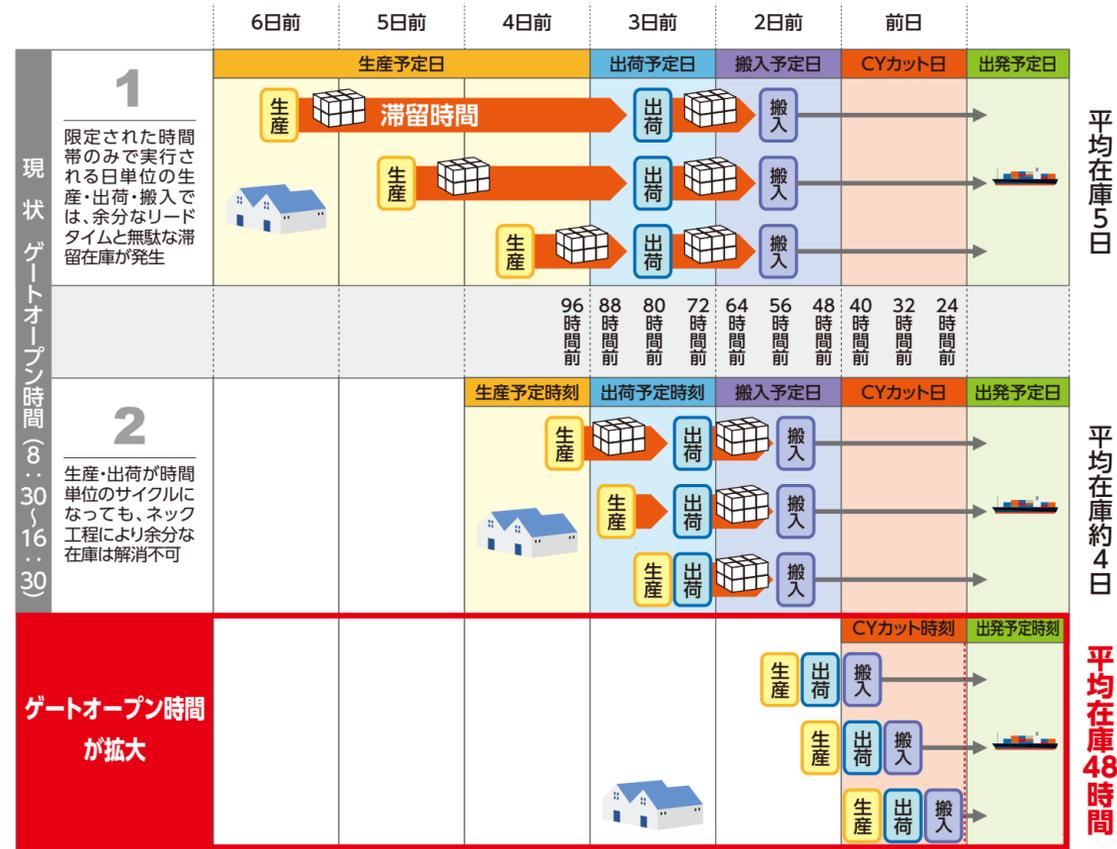
(注) 16時半迄にゲートに並んだ場合は、これまで通り時間外利用料金は必要ありません。



円は、時速80km(高速道路を想定)で、拡大時間の3時間半分を直線で運送した地点を線で結んだもの。したがって、16時半にパンニングしても輸出貨物をコンテナターミナルへ搬入可能な最も遠い理論上の場所であり、また、20時にコンテナターミナルから搬出した輸入貨物を同日中の23時半までに運送可能な最も遠い理論上の場所。

1 | リードタイム短縮に効く!

- 輸出貨物については、ゲートオープン時間がネックとなって、工場内や倉庫等に一旦「仮置き」し、翌日にならざるを得なかったターミナルへの搬入が当日中に可能!
- 輸入貨物についても、当日中に物流拠点や顧客先への運送が可能になる場合が増えるほか、前夜の拡大時間を利用してコンテナターミナルから予め搬出しておけば、早朝・午前の運送が円滑化!
- SCMにいかして生産・出荷・搬入時間の同期化を進めれば、リードタイム短縮だけでなく在庫最適化とキャッシュフローの効率向上も実現!



▶ゲートオープン時間が拡大していくと...

生産・出荷時間との同期化による滞留レスが実現、サプライチェーンのレベルが格段に向上します!

SCM

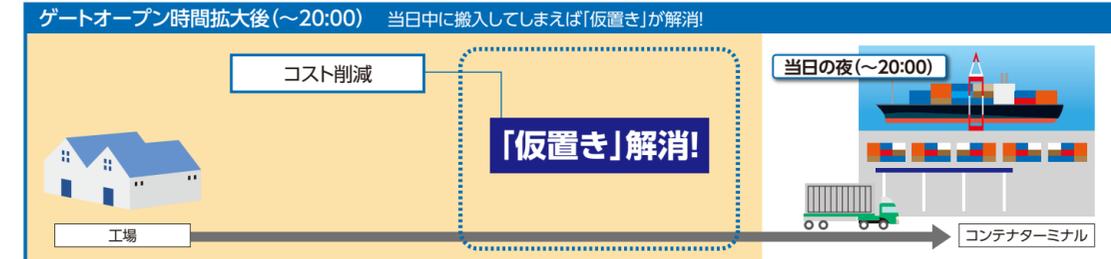
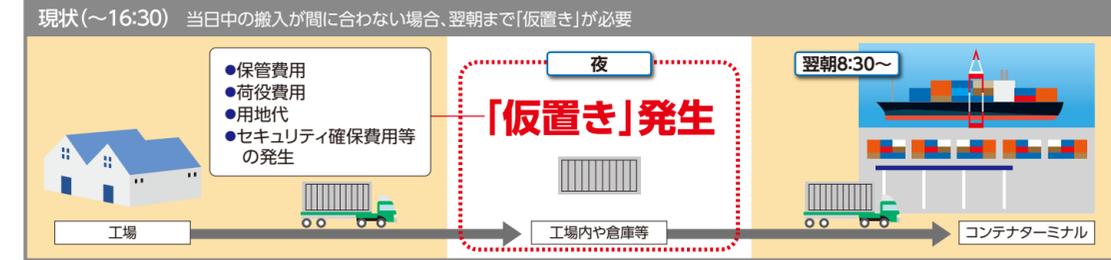
リードタイム短縮

在庫最適化

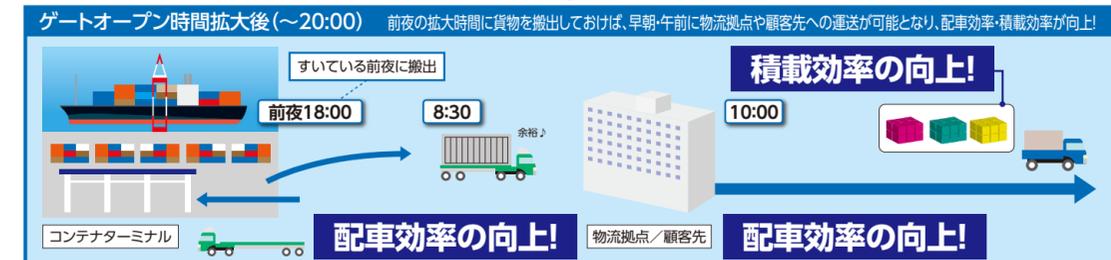
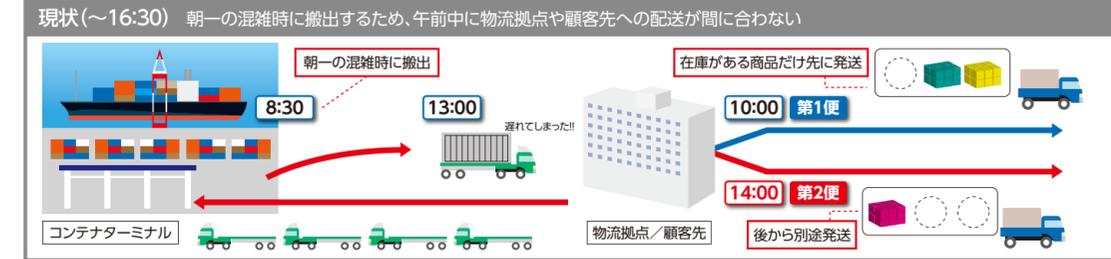
キャッシュフロー効率向上

2 | コスト削減に効く!

- 工場内や倉庫等での「仮置き」を解消し、保管費用・荷役費用・用地代・セキュリティ確保費用等のコスト削減!



- 運送の配車効率や積載効率の向上!



3 | セキュリティ確保に効く!

- SOLAS条約(注)により保安対策の強化が義務付けられているコンテナヤードにいち早く搬入することは、昨今、重要性が高まっているセキュリティ確保にも有効!

(注)海上における人命の安全を守ることを目的とした条約であるが、港湾施設の保安についても規定。